

再生可能エネルギー2020年度導入目標量(案)

1 ケース別目標設定の考え方

すう勢ケース

- ・固定価格買取制度の効果を考慮しないケース

政策誘導ケース1

- ・固定価格買取制度等により高まった現在の導入ペースを維持するケース

政策誘導ケース2

- ・平成24年9月14日に策定された、「革新的エネルギー・環境戦略」の2020年度目標値を兵庫県に按分したケース

2030年代に原発稼働ゼロを可能とするよう、あらゆる政策資源を投入することとした戦略

2 ケース別の目標量

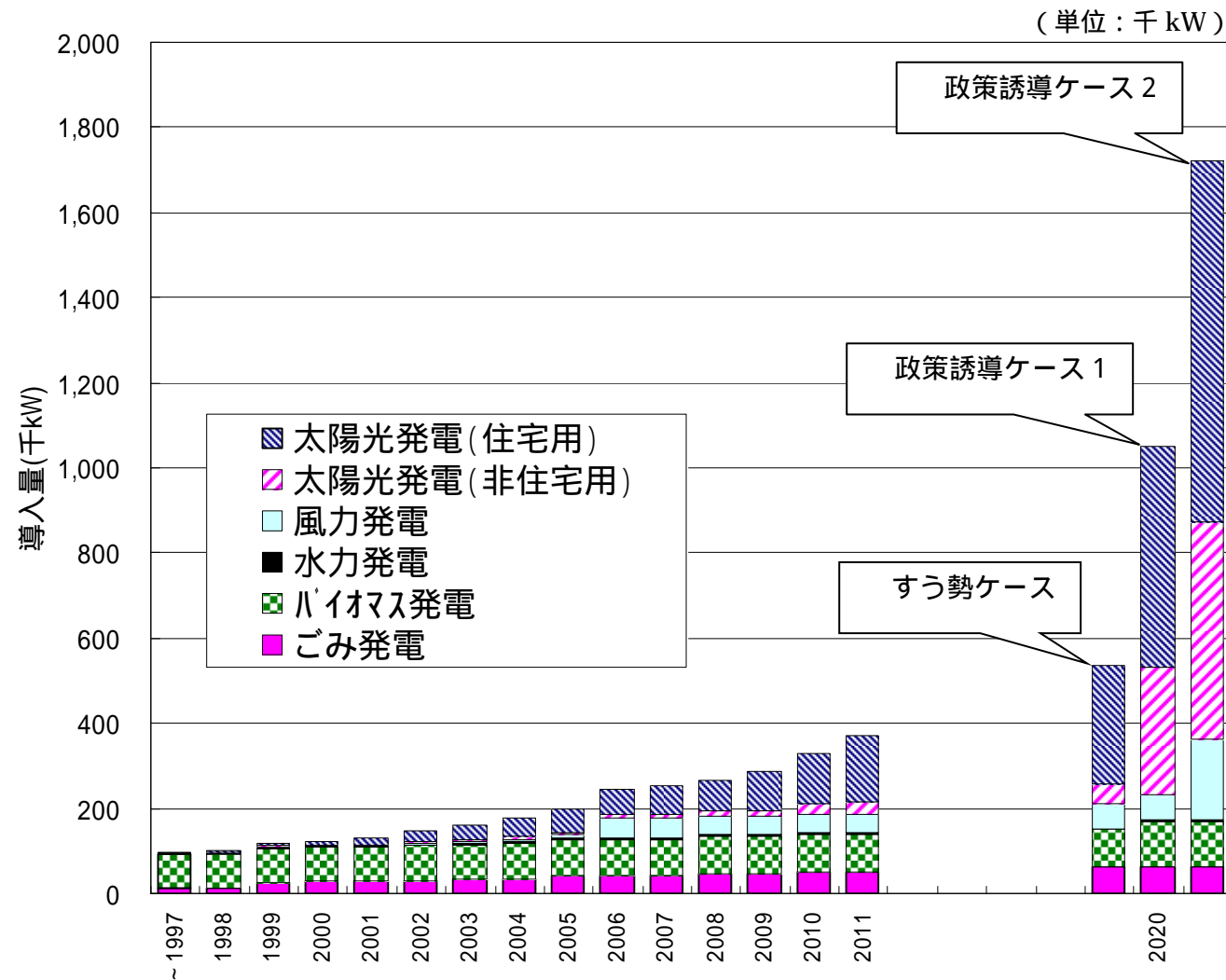


表 再生可能エネルギーの種類別目標量

	2010実績	2020目標(案) (単位: 千kW)		
		すう勢ケース	政策誘導ケース1	政策誘導ケース2 (革新的エネルギー・環境戦略)
太陽光発電(住宅用)	122	278 ・過去10年間のトレンド(10.3千kW/年)を適用 (3.5千戸/年、69千戸(2020累計値))	517 ・固定価格買取制度等により高まった現在のペースを維持(2012予測値40千kW/年) (8.8千戸/年、122千戸(2020累計値))	847 ・戦略の目標値を、全国と兵庫県の世帯数比率で按分 (18.1千戸/年、195千戸(2020累計値))
太陽光発電(非住宅用)	23	50 ・過去10年間のトレンド(2.4千kW/年)を適用 ・メガソーラー(従前設置分)を算入	303 ・固定価格買取制度等により高まった現在のペースを維持(2011導入量6千kW/年) ・加えて、メガソーラー等の導入実績値及び計画値を算入(220千kW)	512 ・戦略の目標値を、全国調査 ¹ の全国と兵庫県の導入可能量の比率で按分 1:平成23年度再生可能エネルギーに関するゾーニング基礎情報整備報告書
風力発電	43	55 ・従前からの計画値を算入	56 ・従前からの計画値に若干の伸びを算入	188 ・戦略の目標値を、全国調査 ² の全国と兵庫県の導入可能量の比率で按分 2:平成22年度再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査
小水力発電	4	4 ・従前からの計画値を算入	5 ・従前からの計画値に若干の伸びを算入	5 ・同左
バイオマス発電	86	86 ・従前からの計画値を算入	104 ・固定価格買取制度開始後の計画値に若干の伸びを算入	104 ・同左
ごみ発電	53	64 ・従前からの計画値を算入	65 ・従前からの計画値に若干の伸びを算入	65 ・同左
合計	331	537	1,050	1,721
対2010県内電力量比(%) ³ (試算値)	(1.8%)	(2.3%)	(3.5%)	(4.9%)

3: $\frac{\text{再生可能エネルギーによる発電量(kWh)}}{\text{2010 県内使用電力量(kWh)}} \times 100(\%)$

・「再生可能エネルギーによる発電量」は、設備稼働率を太陽光発電12%、風力発電20%、小水力発電60%、バイオマス発電80%、ごみ発電60%として算出。
出典: ごみ発電は実績値。その他はコスト等検証委員会報告書
・「2010 県内使用電力量」は、資源エネルギー庁の「都道府県別エネルギー消費統計」(2010暫定値)より引用